

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 5年 3月 10日

事業所名 児童デイサービス のあ

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	・必要に応じて刺激統制された個別エリアやおやつエリア、余暇コーナーなどに分けて活動しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	1	3	・職員の退職等がありましたが、改善の方向で進んでいます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	0	
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	・定期的に振り返ったり、見直しをし改善を図っています。日々業務の効率化のため、試行錯誤し意見を出し合って工夫しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	・毎年2月に実施して結果をホームページで公表し業務改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	・毎年実施して結果をホームページで公表しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	・現在、第三者評価は実施していませんが、法人にオンブズマンが毎月来訪し業務改善につなげています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	・毎月1回、研修内容を年間スケジュール化して「放デイ職員研修会」を開催しています。業務に直結している内容でも役に立っています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	・保護者との面談や書面でのやりとりをベースに放課後等デイサービス計画を作成しています。目標達成に向けて、日々連絡ノートや必要があれば電話で相談した内容等も考慮に入れて計画を作成しています。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	・必要な情報を得るため、事業所独自のアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	・月1回、スタッフ会議において偏りがないようにスタッフ全員で検討し決めています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	・スタッフ会議において固定化しないように内容を検討し決めて、ガイドラインに沿った様々な活動や季節に合わせた活動を取り入れています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	・きめ細やかに設定して行っていますが、その日の本人の状態を見極めてから予定を変更し取り組むこともあります。平日利用でできないことを長期休みや休日に長めに時間を設定して取り組むことができます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	・利用児童それぞれの特性や課題、興味関心を考慮し計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	・毎日、支援開始前にスタッフ全員で打ち合わせを行い、役割の確認や情報の共有に努めています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2	・気になる言動や問題行動が見られる利用児童についてはパソコン業務等をしながら共有しています。送迎に出るスタッフもいるため、打ち合わせの時間は設けていませんが、気付いた点や申し送りが必要な事項は翌日の打ち合わせで振り返りや情報共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	・毎日、「目標についての支援」「その日の様子」に項目を分けて細やかに記録し支援の検証や改善につなげています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	・年2回、定期的にモニタリングを行っています。その他、計画の見直しが必要な場合はその都度職員間で話し合って判断しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	0	・「放課後等デイサービスガイドライン」を研修内容の1つとして取り上げ、内容を理解した上で支援の質向上に努めています。

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	・主に児童発達支援管理責任者（管理者）が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	0	・学校とは月予定表や下校時刻表のやりとりなどを行っています。連絡調整はもれがないように複数のスタッフで確認を行っています。送迎事件の変更など急な対応が必要な場合も適切に行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	4	・現在は該当児童の受け入れはありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0	・必要に応じて連絡をとり、情報共有や相互理解に努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	・今年度、卒業予定者はいませんが、以前の卒業時には提供しました。今後も必要があれば提供する予定です。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	・研修は受けてませんが、児童発達支援センターからは必要に応じて情報やアドバイスをいただき、相談をしたりしています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	・コロナ感染防止のため自粛していて実現できていません。次年度の計画に盛り込む予定です。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	・協議会などには参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	・連絡ノートへの記載や送迎時に口頭で伝え共通理解に努めています。必要があれば電話連絡も行っています。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	・ペアレントトレーニングは行っていませんが、必要時は保護者に対してアドバイス等の支援を行っています。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	・のあ玄関にファイルを掲示しいつでも確認できるようにしています。また、契約時には丁寧に行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	・直接送迎で会った際や、日々の連絡ノート等を活用してその都度対応しています。必要に応じて電話での対応もしています。悩み相談があった場合には希望に応じて面談等も行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	0	・保護者同士も交流できるよう行事（法人運動会、いもほり&施設見学会など）を企画し開催しました。子どもたちも一緒に楽しみながら関わりを持つ機会を作ることができました。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	・のあ玄関に意見箱を設置し、連絡方法についても掲示されています。また、苦情解決責任者を設置し、苦情解決の流れなども掲示しています。オンブズマンの来訪も毎月「のあだより」で保護者にお知らせしています。苦情があった場合には同じことが起きないように改善に努め、スタッフ間で周知しています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	・月1回「のあだより」、法人からは年1回「ゆーとびあだより」を発行し配布しています。この他ホームページ上でも日々の支援の様子を発信しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	4	0	・個人情報の記載された書類については鍵のかかる書庫に保管、写真使用については保護者の意向を確認、送迎表等個人名の記載された書類についてはシュレッダー処理をするなど充分注意しています。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	・コロナ感染予防のため自粛していましたが次年度は計画に組み込む予定です。

非常時等の対応	③⑨	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	・すべて整備していますが保護者への周知が不足しています。ホームページの会員専用ページに掲載し常時確認できるように改善しました。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	・毎月1回、集団療育活動として避難訓練を実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	・スタッフ会議にて毎月、新聞記事を取り上げ、様々な事例を知り支援に役立てています。年2回、人権擁護課スタッフより虐待防止研修を受けています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	3	・現在は該当する児童はいません。必要時には適切に対応します。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	・軽い症状のある児童に対しては、母からのアセスメントにより対応しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	・事業所内はもちろん、法人内の他部署での事例もスタッフ会議で周知し、法人全体で共有し再発防止に努めています。